

Ablation index を用いた心房細動アブレーション治療における高出力アブレーションの安全性・有効性の検討研究

1. 研究の対象

2018年11月～12月に当院で心房細動に対して高周波カテーテルアブレーション治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

現在当院では心房細動に際して高周波カテーテルアブレーション治療を行う際には、その出力設定を50Wとしております。従来まで行っていた30Wや40Wの出力設定と比較してその安全性・有用性を確認します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

治療に要する時間・初回の肺静脈周回通電での肺静脈隔離術の完成の比率、高周波焼灼に伴うデータ(通電時間・通電回数・コンタクトフォース・Force Time Integral・Ablation index)・合併症出現の頻度等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

済生会熊本病院 循環器内科 岡松秀治

住所 熊本市南区近見5丁目3番1号

電話番号 096-351-8000

研究責任者：上記

以上